

しっかりしろ県議会

-2008.3.28-

2月定例県議会が先週19日に終了した。2月定例議会では翌年度の予算や条例案を中心に県より提案された全ての議案が審議され議決された。

さて、今年の4月からは、村井知事の初めてのマニフェストと呼ばれている長野県中期5ヵ年計画が始まる。長野県の将来像を決めていく上で大事な計画である。また、「県森林づくり県民税」も開始される。さらに、県第5次医療計画もスタートする。次々と計画される事業がいかに県民のために活かされていくのか。県民がわかりやすい施策となるように議会としても努力したい。

さて、県議会議員は県民の付託に答えて県政をとことん議論しなければならないが、長野県議会は今、なま温いといわれている。特に、マスコミから見ると生ぬるらしい。おそらく県議会議員自身もそう感じている人もいるはずだ。平成20年は中期5ヵ年計画が始まる。県民が納得できる議会を目指して心を引き締めて頑張っていきたい。